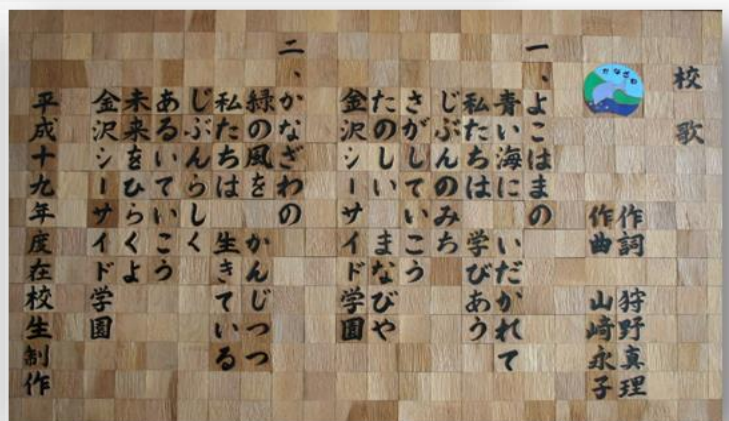


# 神奈川県立金沢支援学校



## 令和5年度 学校案内



本校 〒236-0051 横浜市金沢区富岡東 2-6-1

電話 045-770-0456 FAX 045-775-4121

分教室 〒235-0043 横浜市磯子区氷取沢町 938-2 横浜氷取沢高等学校内

電話 045-778-1065 FAX 045-778-1066

ホームページ： <https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kanazawa-sh/>



# 学 校 紹 介

金沢支援学校は、平成20年度に本格開校した肢体不自由教育部門と知的障害教育部門を併置した特別支援学校です。平成23年度に現在の横浜水取沢高等学校内に分教室を開設しました。

## 学校概要

- 1 設置部門 肢体不自由教育（A部門）、知的障害教育（B部門）
- 2 設置学部 小学部、中学部、高等部（本校、横浜水取沢分教室）
- 3 児童生徒数 320名（令和5年5月1日現在）

**小学部** ※ A2年は訪問1名 A4年は訪問1名  
A5年は訪問1名 A6年は訪問1名を含む

学 年	1	2	3	4	5	6	合計
A部門	2	12	4	5	2	5	30
B部門	12	15	14	13	11	11	76
計	14	27	18	18	13	16	106

**中学部** ※ A3年は訪問1名を含む

学 年	1	2	3	合計
A部門	3	7	4	14
B部門	19	19	9	47
合 計	22	26	13	61

**高等部** ※ A1年は訪問1名を含む

学 年	1	2	3	合計
A部門	6	4	5	15
B部門（本校）	30	27	36	93
B部門（分教室）	15	15	15	45
合 計	51	46	56	153

## 4 主な年間行事予定（※社会情勢により予定を変更する場合があります）

4月	始業式、入学式	10月	高等部B3年現場・校内実習
5月	高等部B3年修学旅行		中学部B3年修学旅行
6月	高等部B3年現場・校内実習 高等部B2年校内実習 高等部A現場・校内実習		中学部A2年宿泊学習 高等部B1,2年校内実習
7月	高等部B1年（本校）宿泊学習 終業式 夏季公開講座		小学部A5,6年修学旅行 高等部A2年修学旅行 中学部B2年宿泊学習 小学部B6年修学旅行 中学部A3年修学旅行 小B5年宿泊学習
8月		11月	高等部B2年（本校）宿泊学習 学習発表会（各部門）
9月	始業式 高等部B2年（分教室）宿泊学習 学校へ行こう週間（本校・分教室） 高等部B1年（分教室）宿泊学習 高等部A1年宿泊学習	12月	終業式
		1月	始業式 中学部一日体験入学 小学部一日体験入学 高等部B1年（分教室）職場体験学習
		2月	入学説明会
		3月	高等部卒業式 小学部中学部卒業式 修了式

# 神奈川県立金沢支援学校グランドデザイン(令和5年度)

## 学校の基本理念

憲法・条約・法令  
かながわ教育ビジョン等

**豊かに生きる力を育む学校**

児童・生徒、保護者  
地域のニーズ等

### 教育長からのミッション(抜粋)

- 児童・生徒の自立と社会参加に向け、一人ひとりの障害の状態に応じた就労の取組を促進し、キャリア教育推進のための、一貫した教育を行う。
- 多様な教育的ニーズのある児童・生徒の教育活動全般について、安全に実施する校内体制の整備をすすめ、個々の障害及び健康等の状況に合わせた専門性の高い指導を実践する。
- キャリア教育の視点により、一層の授業の改善を図る。
- 共生社会の実現に向け、センター的機能を発揮し、地域の各学校における支援を必要とする児童・生徒等への教育的ニーズに応じた効果的な支援を行う。
- 地域の学校と交流及び共同学習を通して、障害のある児童・生徒と障害のない児童・生徒との相互理解を図る。

基本理念は継続しつつ  
新たな展開へ

### 学校教育目標

**〇子どもたち一人ひとりの教育的ニーズを受けとめ、自立と社会参加の基礎となる生きる力を育む**

#### 目指す姿

・自分の意志で取り組む活動を広げる子ども  
・リズムある生活で健やかな身体をもつ子ども



児童生徒像

・心豊かで他者を思いやる心をもつ子ども  
・自分の気持ちを表現できる子ども  
・地域社会の中でより良く社会生活を営む力をもつ子ども



学校像

#### 金沢モットー

笑顔とやさしい心  
金沢



教職員像

・子どもたちが安全で安心な生活のできる学校  
・保護者や地域から信頼される学校  
・保護者や地域と協働し、教職員が連携し高め合える学校

・自らの専門性を高めようと努力する教職員  
・他者と協調して業務に取り組む教職員  
・学校運営に積極的に参画する教職員

### 学校教育目標達成に向けた今年度の取組

1-① カリキュラム・マネジメントによる教育活動の推進

1-② ICT機器活用による授業改善と事例の共有

2-① 医療的ケア児の実態に応じた通学支援方法の確立

2-② 安全を意識した校内環境整備と防災整備

3-① 学校全体における進路学習の系統的な内容整理

3-② 進路指導に係る担当と担任が協働する仕組みづくり

4-① ボランティア受入体制の整備と地域との連携体制の構築

4-② センターの機能を活用した地域の学校の教育的ニーズへの支援

5-① 効果的な手段による正しくわかりやすく迅速な情報発信

5-② 再編成されたグループ組織による働き方改革の実施

## 地域センター機能と開かれた学校づくり

### 教育相談

本校では、特別支援教育に関する地域センターとして地域の幼児・児童生徒とその保護者や教職員からの学習・生活・進路などについての教育相談（電話相談、来校相談）をお受けしています。また地域の保育園、幼稚園、小中・高等学校からの要請により本校教員が訪問し、授業参観・ケース会議等に参加させていただき巡回相談も行っています。まずは、お電話をください。

\* 相談受付は、月曜～金曜の 10:00～16:00

\* 代表電話 045-770-0456

\* 直通電話 045-770-6877 「かなざ輪☆ほっとライン」

### ボランティア等の募集

- ① 授業や行事、部活動への学習補助をしていただける方（長期・短期）
- ② ゲストティーチャーとして美術工芸、音楽、スポーツ、日本伝統芸能等を教えていただける方
- ③ 職場見学、職場実習等を受け入れていただける企業、店舗または個人等それぞれ募集をしていますので、お問い合わせください。

\* お問い合わせ 045-770-0456

### 学校案内図

《本校》



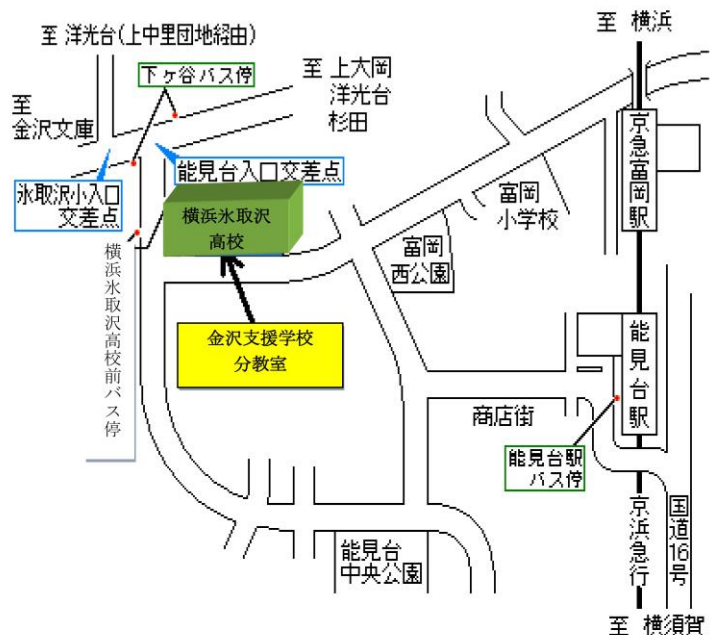
金沢支援学校(本校)までの行き方

- シーサイドライン烏浜駅下車徒歩8分
- 京急富岡駅下車徒歩25分

徒歩順路



《分教室》



横浜水取沢分教室までの行き方

- 徒歩 京急「能見台駅」「京急富岡駅」より20分
- バス ①京急「能見台駅」より「横浜水取沢高校行き」終点「横浜水取沢高校前」下車徒歩1分  
②京急「金沢文庫駅」・JR「洋光台駅」より「下ヶ谷」下車徒歩5分